

成長・貢献・感謝

羽地中学校
学校だより 36 号
R1. 5. 29



言葉で正確に伝える

この組み合わせを言葉のみで伝える



相手に見えないように壁で仕切って、言葉で正確に伝えていきましょう。



言葉を正確にとらえて同じ形にする

28日(火)4校時、他校の先生方が見守る中、K・M先生・N先生と少人数学級の愉快な仲間達が国語の授業を公開しました。

本日の授業名は「正確に伝え、レゴブロックを正確に作るう」です。

二人一組になって、一方が組み立てられたレゴブロックの形を相手に見せずに、言葉だけで伝え、もう一方が同じ形を組み立てるゲームでした。

実際にやってみると、レゴブロックの色や形、組み立て方などを正確に伝えないと同じ形は作れません。

伝えたいことを正確に伝えるためには、言葉を選び、伝え方を工夫しなければ、正確に伝わらないことが分かりました。

私達は普段、自分が考えたことや思ったことを相手に伝えるために、コミュニケーションの手段として多くの方法を採用しています。その方法は、言葉であったり、ジェスチャーや表情も加味して伝えているのです。

しかし、時として伝えたい内容について言葉が見つからなかったり

少年の主張大会



言葉の持つ意味を取り違えたりして、伝えたいことが正確に伝わらない場合があります。

今日の授業は、コミュニケーションにとって大切な手段である「話すこと・聞くこと」について、適切な語句や話し方・聞き方のテクニックを身につけていく授業でした。

教師は話すことが仕事でもありません。今日の授業は、職員研修としても活用したいと思いました。

K先生、N先生、少人数学級の生徒の皆さん、お疲れ様でした。とても面白い授業でした。

参加者募集

第39回名護市
少年の主張大会
学校代表：1名
(男女問わず)
期日：7月12日 金曜日
会場：屋我地 ひろぎ学園

羽地中では、少年の主張大会に参加する生徒を募集しています。勉強のことや友達のこと、家族のこと、将来の夢や進路のこと、将来の自分が考えたこと、思ったこと、実際に取り組んだこと、などを文章にまとめ、みんなに話してみませんか。5月中旬に国語の先生に相談してください。

道徳「心の記録」

愛心ちゃんはお父さん、お母さんに毎日優しい言葉をかけられたので、幸せだったと思う。今生きていることがどんなにすごい事が分かった。

世界には病気で亡くなっていく人が沢山いて、生きたくても生きられない人がいっぱいいる。だから、今健康に生きているから、自分の命を大切に生きて、困っている人がいたら、助けてあげられる心を持ちたいです。

2年 U・M さん

生きるということは、とても大切なことだと思います。病気を持って生まれてきた赤ちゃんは、両親を悲しませるために生まれてきたんじゃない。愛心ちゃんには、たった3日間だけ生きたのではない。愛心ちゃんには生きていることをみんなに伝えたい。生きていること、とても良いこと。楽しんで今の人生を生きたいと思う。

2年 K・U さん